

令和3年度 消費者教育 公民科部会 実施報告（3）

1. 実施校

県立C高等学校 普通科 3年 政治・経済
1年 現代社会

2. 展開・内容

・政治経済

消費者主権の考え方や、消費者行政の内容について授業を行った。さらに多重債務や消費者トラブルなどの事例を取り上げた。

・現代社会

消費者保護行政を中心に制度を学び、それを踏まえて、消費生活センターから提供を受けた実際のトラブル事例を例にして、事例の検討や予防策について話し合う。

3. 生徒の取り組み状況

- ・3年生は、来春に高校卒業を控え、一人暮らしを行う予定の生徒が一定数在籍していたため、興味・関心が高かった。多重債務や消費者トラブルを取り上げた際には、実際にあった事例を踏まえながら授業を進めたことで、生徒の実感が高まったと感じた。一方で、消費者としての自覚や、制度に関する知識が不足している印象を受けた。より早い段階から啓発を進めていく必要性を感じた。

4. 教材

- ・日本クレジット協会ホームページ (<https://www.j-credit.or.jp/>) で公開されているものを使用。